

学校だより

令和7年度 第2号 7月25日発行 北海道岩見沢高等養護学校

4月からの振り返りと成長の実感

校長 野中 宏

新緑がまぶしかった春から、木々の葉が濃く茂る季節となりました。4月に新年度が始まってから早くも夏季休業を迎えます。

本校の生徒たちは、この4か月の間に、日々の学習や行事、生徒会活動等を通して大きく成長してきました。最初は緊張した面持ちで登校していた新入生も、今では笑顔で友達と会話を交わし、学校生活を楽しむ姿が見られるようになりました。上級生たちは、後輩を温かく迎え入れ、頼もしい姿を見せてくれました。

特に印象的だったのは、生徒たちの真剣なまなざしです。それぞれの課題に向き合い、自分の役割を理解し、仲間と協力しながら取り組む姿には、日々の積み重ねが確かな力となって表れていることを感じました。

もう一つ印象に残っているのは、7月に開催された学校祭です。準備段階から生徒一人ひとりが役割を持ち、協力し合いながら創り上げた姿には、仲間との絆や達成感があふれていました。当日は、笑顔と活気に満ちた素晴らしい時間となり、生徒たちの表現力や主体性が存分に発揮されました。

保護者の皆様には、学校の教育活動のご協力、家庭での支援、PTA 活動など、多方面にわたり温かいご支援をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。地域の皆様にも、実習や交流の場を通じて、生徒たちの学びを支えていただいております。皆様のご理解とご協力があったこそ、生徒たちは安心して学び、成長することができています。

夏季休業期間中は、心と体をリフレッシュする大切な時間です。健康と安全に留意しながら、家庭での生活リズムを大切に、自分のペースで学びや体験を深めてほしいと願っています。

夏季休業明けも、生徒一人ひとりの可能性を信じ、共に歩んでまいります。引き続き、温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。



見学旅行に行ってきました

3 学年 古田 有司

5月19日から22日まで関東方面へ見学旅行に行ってきました。1日目は全員で東京スカイツリーに行きました。高いところが苦手な生徒はいましたが、全員が展望台に上り東京の景色を見学し満喫していました。2日目の自主研修では6つのグループに分かれて東京都内の各方面で研修を行ってきました。事前に調べた計画に沿って、国会議事堂や浅草で歴史や文化を感じたり、渋谷や原宿などの注目のスポットを回って、気になるグルメやスイーツを味わっていました。

3日目の東京ディズニーランドでは、絶叫系アトラクションに乗るグループ、ゆっくり買い物グループなどそれぞれのグループで満喫できたようです。

この経験を生かし、積極的に仲間と計画を立て外出する機会が増えたらと期待しています。保護者の皆様には、さまざまなご協力をいただきありがとうございました。



進路に向けて大きな収穫

1学年 出村 典子

6月20日(金)の進路見学会。まずはほくでんアソシエへ。TVに字幕を入れる作業や、石けんの箱折り、パンフレットの印刷など多岐にわたるお仕事を見学。また、手すりの形やスイッチの位置など身体に配慮した設備がいたるところにあり、質問の時間が足りないくらいでした。

午後は二つのグループに分かれての見学。札幌学院大学新さっぽろキャンパスはバリアフリーで、障害のある学生への支援体制として代行筆記やパソコンテイクもあり、学びやすい環境が整えられていました。

クピドフェアではベアリングの作業や黒板消しを作成する作業、レストランの惣菜づくりなどを見学。利用者さんが作った巨大なゾウやキリン、バンダの置物にほっこりしました。

働くうえで大事なことは「あいさつ」と「困ったときに周りに聞けること」。今回の貴重な経験を忘れず、3年後の進路を意識しながら毎日を過ごしてほしいと思います。



令和7年度高文連放送発表大会 空知地区大会参加

放送局顧問 成島 堯聖

北海道高等学校文化連盟第49回全道高等学校放送発表大会兼 NHK 杯全国高校放送コンテスト北海道大会空知地区大会が5/23(金)、深川市文化交流ホール「み・らい」で行われました。

本校はアナウンス部門に参加し、自校の校内放送に使用する内容を今大会の研究主題「私たち高校生と放送」のテーマに沿って原稿を作成し、発表しました。結果としては奨励賞をいただくことができました。

参加した生徒は、昼の校内放送「GKY アフタヌーンラジオ」で鍛えたアナウンス力を発揮することができたことに喜びを感じていました。秋の大会に向けて新入部員の生徒と歩み始め、良い結果を報告できるように取り組んでいきますので今後ともご協力よろしくお願いいたします。



令和7年度高文連第 15 回空知支部図書研究大会参加

図書局顧問 長島 恒介

6月18日(水)に岩見沢市で行われた「空知支部図書研究大会」に3年生3名、1年生1名で参加しました。午前には岩見沢出身の作家である氷室冴子さんにちなみ、「氷室冴子と『氷室冴子展』について」北海道立文学館、苫名直子さんより氷室冴子さんの著書紹介と、文学展を行うにあたって必要なことや課題について講話をいただきました。午後は各自持ち寄った本を紹介し展示するという「本の展示」のワークショップを行いました。ワークショップを通して、同年代の他校生徒と交流をしました。また、毎月校内で発行している「大好きな1ページ」を館報コンテストに出品し、奨励賞をいただきました。更に、審査員からは今後のよりよい館報作りのためにと、激励を込めた講評をいただきました。閉会式後4人で集まったときにはホッとした笑顔を見せました。日頃、普通校の生徒との交流がほとんどないので、今回参加したことはとても良い経験となりました。



令和7年度高文連空知支部新聞研究大会参加

新聞局顧問 堀毛 瑞穂

6月19日(木)、岩見沢農業高校で行われた高文連空知支部新聞研究大会に参加しました。これは、毎年1回、空知管内の新聞局・部員が一同に介して新聞作りのノウハウを学ぶものです。

今回は元北海道新聞記者で NPO 法人消費者ネット北海道の渡辺多美恵先生を講師に、「取材の仕方や写真撮影、見出しの工夫」について学びました。新聞作りについて講義を受けた後は、他校の生徒とペアを組み、インタビューをしました。それを各自が新聞記事としてまとめ、工夫した点についてそれぞれ発表しました。局員達はしっかりと自分の意見を伝えることができました。

日頃から自分達で新聞の割付作業や執筆、編集を行っている局員達は、自信を持って研修に臨んでいました。今回学んだことを自校新聞作成に生かし、さらにレベルアップしていきたいと考えています。



盛況に終わった学校祭

生徒指導部 藤原 歩

生徒会執行部・脇澤さんの開会宣言で幕を開けた第45回学校祭は、生徒会執行部によるダンス・バイダーとBB-8の寸劇で、一気に生徒たちの熱気が高まりました。

一日目午前中の「僕らの輝(かがやき)～みんなで輝かせよう」では、4つのグループに分かれ、大きな画材に思い思いのイラストを描いたり、装飾を施したり、手形をつけたりして飾り付けを行いました。4枚の絵がひとつに組み合わせられたとき、唯一無二の作品が完成しました。

午後には、実行祭委員会による企画「頭おしりゲーム」が学年対抗で行われ、どの学年も思いがけない長い回答を繰り出す中、最終的に3学年が優勝しました。また、音楽同好会や選択音楽による歌の発表、図書局による活動紹介、演劇部による演劇も大変盛り上がりしました。

二日目の午前中は、各学科やPTAによる販売活動が行われ、多くの来場者でにぎわいました。各学年のステージ発表では、寸劇や歌、楽器演奏などが披露されました。

閉祭式では、野中校長から1学年、2学年、3学年に対し、「仲間につながるって素敵で賞」「輝く自分、輝く仲間、最高で賞」「感謝を胸に未来へ羽ばたけ賞」がそれぞれ贈られました。

多くの保護者、卒業生、地域の方々とともに盛り上がった学校祭は、テーマである「輝(かがやき)」を象徴するように、生徒一人ひとりがまさに輝いていた時間でした。



8、9、10月の予定

8 月

- 24日(日) 夏季休業最終日 寄宿舍開舎
- 25日(月) 夏期休業明け初日
- 27日(水) 文専 体専
- 28日(木) 代議員会 寄宿舍・納涼花火大会



9 月

- 3日(水)~5日(金) 前期期末考査
- 5日(金) スクールカウンセラー来校
- 10日(水) 5分短縮 学舎合同避難訓練
体育大会総練習5, 6h 体専
- 12日(金) 体育大会、帰省協力日
例月封筒 PTA 役員会④
- 15日(月) 敬老の日、開舎日
- 17日(水) 文専 体専
- 25日(木) 10分短縮 代議員会
- 26日(金) 2学年職場実習事前学習6h
高文連図書館全道大会
- 30日(火) 前期終業式

10 月

- 6日(月)~10日(金) 2 学年職場実習
- 8日(水)高文連新聞局全道大会(~10日)
- 10日(金) 帰省協力日
- 13日(月) スポーツの日 開舎日
- 14日(火) 職場実習事後学習(~15日)
- 15日(水) 文専 体専
- 17日(金) 芸術鑑賞 例月封筒
- 21日(火) 10分短縮
- 22日(水) チーズ作り体験 生徒会役員選挙
- 24日(金) 漢字検定②
スクールカウンセラー来校
- 27日(月) 舎生会役員認証式
- 30日(木) 5分短縮 認証式 代議員会
帰省協力日
- 31日(金) 学校説明会 体験学習会

